

ユニア：尊ばれた信徒と解釈の分かれる表現

ローマの信徒への手紙16章7節のユニアについて、何が議論されていますか。

パウロはユニアとアンドロニコを、共に捕らわれたことがあり、自分より先にキリストに結ばれた人として尊びます。ユニアは一般に女性と認められています。二人を使徒の中に含めているのか、使徒たちによく知られた人と述べているのかは、研究者の間で意見が分かれます。

挨拶から分かること

ローマの信徒への手紙16章7節は、ユニアとアンドロニコを初期キリスト教の人々のつながりに位置付け、その苦しみを記憶します。パウロが用いる同族の表現は、近い親族ではなく同じユダヤ人を指す可能性があります。この節は配偶関係を特定せず、投獄の事情や信仰に入った時点も説明しません。短い挨拶でも、詳細な伝記を再構成できないまま、その人の重要性を確かに示せます。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章7節

出典: letters

表現の二つの読み方

Linda Belleville はギリシア語の用例と受容史から、ユニアとアンドロニコを著名な使徒の中に含める表現だと論じます。Michael Burer と Daniel Wallace は、使徒たちから認められているという読みを擁護します。これはユニアの性別とは別の問題です。前者を採る場合にも、ここでの使徒の範囲を検討する必要があります。この節は彼女を十二使徒の一人とはしていません。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章7節

出典: letters, junia-inclusive, junia-exclusive

本文を超えて主張せずに尊ぶ

教会の職務を論じるキリスト者は、ユニアを無視したり、この一節を教会制度の全体像にしたりせず、両方の議論を正確に示すべきです。確かなのは、パウロが、自分より先にキリストに忠実となり、苦しみを経験した信徒を公に尊重していることです。こうした人々を記憶すると、宣教を有名な男性たちだけの働きと考える印象が正されます。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章7節・ローマの信徒への手紙 16章1～16節

出典: letters

出典

- [letters] Romans through Philemon; passage references are supplied in each section. <https://ebible.org/web/>
- [junia-inclusive] Linda Belleville, “A Re-examination of Romans 16.7 in Light of Primary Source Materials,” New Testament Studies 51 (2005): 231–249. <https://doi.org/10.1017/S0028688505000135>
- [junia-exclusive] Michael H. Burer and Daniel B. Wallace, “Was Junia Really an Apostle? A Re-examination of Rom 16.7,” New Testament Studies 47 (2001): 76–91. <https://doi.org/10.1017/S0028688501000066>

独自に制作した本文と画像：CC BY 4.0。聖書本文と第三者の素材は対象外です。

Pauline Letters · CC BY 4.0 · <https://paulineletters.com/ja/explore/resources/junia>